

## 平成 28 年度通常総会議事録

日 時 平成 28 年 5 月 18 日（水）14 時 00 分～17 時 30 分  
場 所 名古屋市 名古屋マリオットアソシアホテル「タワーボールルーム」  
出席者 260 名、委任状による出席者 16 名 計 276 名  
(注) 代議員総数 294 名（過半数は 148 名、3 分の 2 は 196 名）

司会の塩谷彰浩企画委員長から開会宣言があった後、村上信五会長（第 117 回通常総会・学術講演会）から挨拶があった。

### 開 会

定款第 16 条に基づき久 育男理事長を議長に選出した。

久 育男議長から、通常総会・学術講演会開催にあたり熊本大地震被災者に対するお見舞いと日耳鼻の対応、村上会長はじめ名古屋市立大関係者に対する謝辞、専門医講習会の日程変更についてのお詫び、および新専門医制度についての取り組み、耳鼻咽喉科医を目指そうパンフレットの発行、IFOS 世界会議誘致等これまでの取り組みについての挨拶があった。

また、久 育男議長から、今回の代議員の出席者は 260 名、委任状による出席 16 名の計 276 名で、定足数 196 名（今回は定款の変更が決議されるため、代議員 294 名の 3 分の 2）に達しており、定款第 14 条第 1 項および第 18 条第 1 項に基づき平成 28 年度通常総会を開会するとの宣言があった。議事録署名人には愛知県地方部会曾根三千彦代議員、愛知県地方部会小山賢吾代議員の 2 名を指名した。

次に、平成 27 年度の物故会員 56 名に対して、黙祷を捧げた。

その後、審議に入った。

### 1. 報告事項

#### 第 1 号報告 平成 27 年度事業報告について

小川 郁副理事長から平成 27 年度事業報告について、冊子に基づき報告があった。

#### 第 2 号報告 平成 28 年度事業計画について

小川 郁副理事長から平成 28 年度事業計画について、冊子に基づき報告があった。

### 第3号報告 平成28年度収支予算書について

大森孝一理事から、平成28年度収支予算書（損益計算ベース）および同（資金ベース）について冊子に基づき報告があった。

地方部会を除く日耳鼻本部の収支予算としては、

I 事業活動収支の部では、事業活動収入は、前年度に比べて△11,928,000円減の508,254,000円となった。増額の主なものは、5事業収入 2) 展示会場収入の増を見込んだこと等である。また、減額の主なものは、5事業収入 1) 定期集会参加者等収入等である。

事業活動支出は、△31,858,000円減の533,621,000円となった。1事業費は、△28,699,000円減の451,134,000円である。増額の主なものは、(4) 会議費、(5) 旅費交通費であり、(13) 賃借料、(20) 委託費が減額となっている。2管理費は、△3,159,000円の減の82,487,000円。増額の主なものは(5) 旅費交通費であり、(11) 印刷製本費、(20) 委託費が減となっている。

II 投資活動収支の部では、投資活動収入は、奨学基金取崩収入が4,000,000円、投資活動支出は、退職給付積立預金支出4,863,000円等である。

IV 予備費支出の部では、予備費3,200,000円を計上した。

以上日耳鼻本部をまとめると、当期収支差額は△29,918,000円であるが、これに前期繰越収支差額50,000,000円を加えて、次期繰越は20,082,000円となっている。

地方部会を含む日耳鼻全体としては、I 事業活動収支の部では、事業活動収入709,572,835円、事業活動支出742,719,658円で、収支差額は△33,146,823円である。

II 投資活動収支の部では、投資活動収入は、4,000,000円、投資活動支出7,651,000円で、収支差額は△3,651,000円である。IV 予備費支出の部では、予備費は3,200,000円である。これをまとめると、当期収支差額は△39,997,823円であるが、これに前期繰越収支差額297,716,587円を加えて、次期繰越は257,718,764円となっている。

### 第4号報告 専門医制度の変更について

新川秀一理事から、専門医制度の変更について、報告があった。

### 第5号報告 専門医講習会の実施方法について

黒野祐一理事から、専門医講習会の実施方法の変更について、報告があった。

### 第6号議案 第118回通常総会・学術講演会の宿題報告について

平川勝洋次期会長から第118回総会・学術講演会の宿題報告を

東京大学 山唄達也会員 「細胞機能からみた内耳性難聴の病態とその治療」  
京都大学 大森孝一会員 「喉頭・気管の再生医療」  
に依頼したことについて、報告があった。

## 2. 決議事項

### 第1号議案 役員選任に関し、承認を求める件

久 育男議長から、定款に従い平成27年9月に役員候補者選出管理会が設置され、小宗静男会員にその長を、神崎 昌、鈴木元彦、中原はるみ、二藤隆春の各会員に委員を委嘱したこと等の報告があった。

小宗静男役員候補者選出管理会の長から、役員候補者の受付を行った結果、理事立候補者27名、監事立候補者3名の届け出があったとの報告があり、理事立候補者27名の中から理事候補者19名を選出することおよび投票方法について説明があった。

続いて、福島県地方部会の小川 洋代議員、愛知県地方部会の杉山貴志子代議員が開票立会人に指名され、代議員による事前議決権行使（投票）に入った。

投票終了後、小宗静男役員候補者選出管理会の長から投票結果について、選出された理事候補者は、アイウエオ順で飯野ゆき子、猪原秀典、大森孝一、小川 郁、奥野妙子、川内秀之、黒野祐一、肥塚 泉、阪上雅史、高橋 姿、高橋晴雄、中川尚志、西崎和則、原 晃、春名眞一、藤枝重治、藤岡 治、森山 寛、山唄達也の19名であるとの報告があった。

久 育男議長から、19名を理事候補者として信任することについて提案があり、審議の上、これを承認した。また、監事立候補者の浅井英世、今村昭雄、古川 侃の3名を監事候補者として信任することについて提案があり、審議の上、これを承認した。

次に、久 育男議長から、役員を選任決議を個別に行うとの提案があり、新理事として、飯野ゆき子、猪原秀典、大森孝一、小川 郁、奥野妙子、川内秀之、黒野祐一、肥塚 泉、阪上雅史、高橋 姿、高橋晴雄、中川尚志、西崎和則、原 晃、春名眞一、藤枝重治、藤岡 治、森山 寛、山唄達也の19名および新監事として浅井英世、今井昭雄、古川侃の3名を選任した。

第2号議案 平成26年度貸借対照表および正味財産増減計算書に関し、承認を求める件  
大森孝一理事から、平成27年度貸借対照表、正味財産増減計算書および資金ベースの収  
支決算書について冊子に基づき説明があった。

地方部会を除く日耳鼻本部の収支決算としては、

I 事業活動収支の部では、事業活動収入は、予算額に対し、13,742,347円増の  
533,924,347円となった。増額の主なものは、4会費収入の増、5事業収入では、1) 定期  
集会参加費等収入および2) 展示会場収入の増である。減額の主なものは、7 寄付金収入で  
ある。事業活動支出は、予算額に対し、13,302,086円減の552,176,914円となった。1 事  
業費は、16,958,452円減の462,874,548円で、増額の主なものは、(4) 会議費の増、(11)  
HP維持費の増等である。減額の主なものは、(5) 旅費交通費の減、(11) 印刷製本費の減、  
(13) 賃借料は通常総会・学術講演会での会場費の減、(15) 諸謝金の減である。2 管理費  
では、3,656,366円の増となっているが、増額の主なものは、(8) 消耗品が事務所の机等  
の購入費、(10) 修繕費が事務所の床マットの交換費、(16) 租税公課は、消費税の増等であ  
る。事業活動収支差額は、27,044,433減の△18,252,567円である。

II 投資活動収支の部では、投資活動収入は、(1) 奨学基金取崩収入が4,000,000円、  
(4) 退職給付積立預金取崩収入が7,105,150円であり、投資活動支出は、(4) 退職給付積立  
預金支出が3,369,370円等である。収支差額は682,876円減の6,284,124円である。

以上、日耳鼻本部の決算をまとめると、当期収支差額は△11,968,443円であるが、前期  
繰越収支差額が66,350,704円あったため、次期繰越は54,382,261円である。

地方部会を含む日耳鼻全体としては、I 事業活動収支の部では、事業活動収入  
750,990,910円、事業活動支出760,602,669円で、収支差額は△9,611,759円である。

II 投資活動収支の部では、投資活動収入は、11,105,150円、投資活動支出12,032,425  
円で、収支差額は△927,275円である。IV 予備費支出の部では、予備費は3,200,000円  
である。これをまとめると、当期収支差額は△10,539,034円であるが、これに前期繰越収支  
差額314,655,336円を加えて、次期繰越は304,116,302円となっている。

また、監事を代表して今井昭雄監事から、平成27年4月23日に浅井英世、今井昭雄、  
鈴木 衛監事により行われた監査の報告があった。

平成27年度貸借対照表および正味財産増減計算書について、審議の上、原案のとおり  
承認した。

第3号議案 定款および定款施行細則の変更に関し、承認を求める件

福田 諭理事から、定款および定款施行細則の変更について冊子に基づき説明があり、審議の上、原案のとおり承認した。

第4号議案 第120回通常総会・学術講演会の会長候補者選出に関し、承認を求める件

久 育男理事長から、第120回通常総会・学術講演会の会長候補者選出について昨年11月に参与、代議員に会長候補者の推薦を依頼し、その結果を参考の上に検討し、鹿児島県地方部会の黒野祐一会員を推薦したいとの提案があり、審議の上、これを承認した。

第5号議案 名誉会員に関し、承認を求める件

久 育男理事長から、名誉会員について、定款第5条第1項第2号および名誉会員推薦内規に基づき検討した結果、千葉県地方部会の小松崎 篤会員、広島県地方部会の夜陣紘治会員および福岡県地方部会の上村卓也会員の3名を推薦したい旨の提案があり、審議の上、承認した。

### 3. その他

#### 1. SPIOについて

公益財団法人国際耳鼻咽喉科振興会（SPIO）野村恭也理事長から、SPIOの事業等について報告があった。

以上ですべての議事が終了した後、久 育男議長から謝辞があり、閉会宣言があった。

平成28年5月18日

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会平成28年度通常総会

議事録署名人（議長） 久 育 男 ㊟

議事録署名人（代議員） 曾 根 三千彦 ㊟

議事録署名人（代議員） 小 山 賢 吾 ㊟